

令和2（2020）年12月

軽自動車新車販売速報

令和3（2021）年1月5日

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：堀井仁，略称：全軽自協）の調べによる令和2（2020）年12月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数，トレーラー等を除くナンバーベース）は，全体で136,143台，前年同月比15.4%増となり，3ヵ月連続のプラスとなりました。

車種別では，乗用車が104,504台で前年同月比16.7%増（3ヵ月連続増），貨物車が31,639台で同11.4%増（3ヵ月連続増）。貨物車の内訳は，ボンネットバンが3,090台で前年同月比11.4%増（3ヵ月連続増），キャブオーバーバンが13,696台で同5.6%増（3ヵ月連続増），トラックが14,853台で同17.3%増（3ヵ月連続増）となっています。

この結果，令和2（2020）年の年間新車販売台数は1,718,088台，前年比10.1%減となり，2年連続のマイナスとなりました。

年間販売台数の内訳は，乗用車が1,331,149台，前年比10.0%減（2年連続減），貨物車は386,939台で同10.3%減（4年ぶり減）。貨物車の内訳は，ボンネットバン37,310台で同29.0%減（3年ぶり減），キャブオーバーバン174,479台で同11.0%減（2年連続減），トラック175,150台で同4.1%減（2年連続減）となっています。